



ライヴスペース  
the only artists' co-op and  
alternative space in TOKYO

7月6日(金) 青木一也



PM 7:00  
(前売) 600  
(当日) 800

接近

土だけじゃなくなつた土地でプラスチックの魚を抱えてバランスをとる。もやしの事について考えているうちに隣のあき地は土さえ見えれば雑草だらけになつた。 1984. 初夏

7月7日(土) ディマ加藤

我々の日常生活の中の事物と行為は知覚された現実をあいまいにする潜在意識の中で固定化されたイメージを明るみに出す。したがつて我々が想像したりあるいはそうであることを受け入れようとしている以上に しばしば我々は自らの心の眼(mind's Eye)の中で創造し転形(Transform)する芸術家なのである。

1983.2 「ショップライヴパフォーマンス」  
plan B  
3 横浜Bセミ卒業  
4 強く明るく グループエキビション  
横浜市民ギャラリー  
11 「言葉から言葉へ」7ヶ国18人のアーティストによる  
横浜市民ギャラリー

PM 7:30  
(前売) 500  
(当日) 600

7月13日(金) 丹羽 望



PM 7:30  
(前売) 500  
(当日) 700

Laboratory Love

# 『白色変移』—Space Love—

PM 7:00  
(前売) 800  
(当日) 1000

〈パレルゴンⅡ+plan B〉  
インストレーション パフォーマンス

7月8日(日) 岩崎元郎 vs 長 重之



人は、何ものかに、たへず、まつわりつき、又、同時に、まつわりつかれ生じる。この、生体としての現実は、このむと、このまざるとにかわらず、生をささへ続けて行く為に必要とされた根深い構造のようだ。

今、顔前に一匹の蚊が、ブーンと、羽音をならし、うろついている。この時、あなただったらどうするだろうか?

蚊と、わたしの、生と死の振幅。オオダサナ!

まったく、もう! どうでもいいよ。  
どうとも言へない日常——  
ふっと、気付いたら——

1936 東京生れ  
1968 村松画廊個展「ポケットシリーズ」  
78~84 「裸床」シリーズ連続回  
個展・グループ展多数  
1984 今日の作家展

7月14日(土)  
松波路美 共演

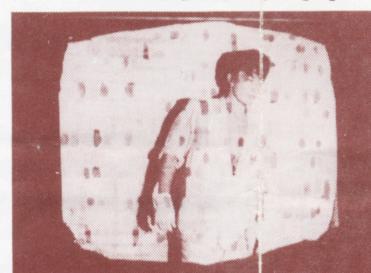


PM 8:00  
(前売) 600  
(当日) 800

60年生まれ  
80年 スペイン現代絵画  
トリエンナーレバルセロナ  
個展 ときわ  
個展 バレルゴン  
表現の布置展  
横浜市民ギャラリー  
フリースペースショー  
神奈川県民ホール  
82年 真木画廊  
個展 ときわ  
その他グループ展多数  
明日になうスター達  
ときわ 個展  
83年 スキヤードイメージ  
パフォーマンスパーティー  
84年 流行商業主義  
パフォーマンスパーティー

1957 東京生まれ  
1982 「臨床実験室ゼミ展」(立川市民会館)  
Sept.-Nov. パフォーマンス  
(Plan-B, "ペペミント・グリーン")  
・弱アルカリ展(神奈川県民ギャラリー)  
1983 「パフォーマンス・ウイーク」  
(かねこ・あーと G1)  
• Scattered Images(向井パレルゴン)  
• パフォーマンス  
(Plan-B, "ピックス・ワーン・モア")  
• 賀良(かねこ・あーと G1)  
• パフォーマンス  
(船橋西武百貨店スタジオF)  
"パフォーマンス・バーティ東京"  
• 隅々壁展(Gアートギャラリー)  
1984 「東京造形大賞南原亭美」  
• ごきげんフーリーヤース展  
(R.ギャラリー, 京都)  
• Exhibition  
「流行商業主義」  
(TSURAKI BALL, 大本木)  
• Art in Wonderland 展  
(Gアートギャラリー)

加藤真治



パフォーマンス・タイトル  
「ロミ&シンジの愛のパフォーマンスはナイス・ディティール」

出演: 松波路美  
加藤真治

口上  
ロミとシンジのうららかに美しい愛のショットをあなたのお胸に  
——再構された奇妙な Mixed flavor

パレルゴン II  
Gallery PARERGON  
千代田区神田美倉町12  
三恵ビル2F  
TEL (03)254-2767

7/1の小林良寿 vs 八田淳、7/15五嶋良二 vs 高山登  
はそれぞれパフォーマンステーに先んじて  
6/25~6/30、7/9~7/14パレルゴンⅡにて  
インスタレーション。併せて御覧頂きたい。

PM 7:00  
(前売) 800  
(当日) 1000

7月15日(日) 五嶋良二 vs 高山 登  
パレルゴンⅡ 7/9-14



私にとってパフォーマンスとは、ごく身近な出来事の中で感じた事や思った事でその感情を幻想的テーマとしてドラマ化させ、光、アクション、音、オブジェ、言葉等々の表現メディアが空間の中で五感として身体機能となり、呼吸させる事で私の意味での現実が存在する。またその現実を破壊する事がパフォーマンスである。



いつではなく、日も月も触覚も置き忘れ、やけに、閉じられた肉体の内部だけの記憶を取り戻している物語に、今度のことは、何かを与えてくれるかもしないと思いつつ、からだじゅうすり減らされ風をうける鬚毛もなく、体壁を風が削っていく。

Laboratory

7月21日(土) 22日(日)  
ジャン・クラルブー

Jean CLAREBOUDT

installation & performance

PM 7:00  
(料金) 800



日本へ6ヶ月留守することになって最初に見た夢はまず新幹線、そして次に富士山だったと記憶している。田舎の風景を見て、そして僕は考えた——休火山——眠れる火山でも、夢は見るまい」と。スピードがありながらも遅いが、それでも窓の枠から富士山は出でないか。もし富士のまわりをまわづけていかなかったら、私はこれにつなぎとめられてしまうだろう。

夜の闇、そして深い影にもかかわらず、ものごとは白昼のようにはっきりと見えた。これはっきりとした光景を手放すまい。

車内は心地よかつたが、私はそのまま、銅色のよ

うな半陰影の中に突き落とされていった。·····

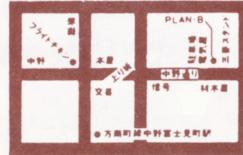
·····日本人のどまんなかに突き落される、この何たる歓喜!!

ジャン・クラルブー  
1984年5月18日、東京にて

1944年 フランス・リヨン生れ  
1961-65 応用美術学校 1967 国立美術学校  
個展多数 “記憶食品学” “天の川”  
“みのり” “静寂”

1983 1984 フランス文化省後援 “絹の現状”  
東京。カネコ・アートにて個展

direction: Subway Honancho Line,  
Nakano-Fujimicho Station (transfer from  
Marunouchi Line at Nakano-Sakaue).  
Turn right a' exit, turn right at the  
light (police box on right), climb mild  
slope till light, and 50m more. plan B  
on your left next to a gasoline station.



地下鉄方南町線中野富士見町下車  
国鉄中野駅南口交番前より京王帝都バス  
渋谷行か新宿京王百貨店前行にて富士高  
校前下車  
〒164 中野区弥生町4-26-20  
モナーク中野地下  
phone: 03-384-2051

Chika, Monarch Nakano  
4-26-20 Yayoi, Nakanoku  
Tokyo, Japan 164  
phone: 03-384-2051